

あおもり

2020

4

April

No.180



表紙：制作テーマ
 新しくて幸せな未来へ

作：依田 絵里 (よだ えり)
 今別町在住。グラフィックデザイナー。
 2017年外ヶ浜町にEmold design設立。
 東青地域中心に活動中。

CONTENTS / 目次

【特集】
 青森で生きることの魅力を
 若者に伝えよう ▶P2-3
 3Rでごみを減らそう! ▶P4
 迫る東京2020大会! /
 令和2年度一般会計 ▶P5

【連載】
 地域から魅力発信!
 「ハッピー♡リレー」〈東青地域〉/
 地域の旬食材レシピ ▶P6

青森の未来に全力! 県職員最前線レポート
 「青森空港からの空の旅をもっと身近に!」/
 「『青森の縄文遺跡群』活用推進ビジョン」を策定しました/
 令和2年国勢調査の調査員を募集します! ▶P7

申吾のほっとコラム /
 あおもりインフォメーション ▶P8

**青森で
 生きることの魅力を
 若者に伝えよう**

2020年度がスタートしました。今年度は、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。本県でも、6月に聖火リレー、8月にパラリンピック聖火フェスティバルが行われることとなっています。

2021年度の世界文化遺産登録をめざす「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、今年の秋頃にはイコモス（国際記念物遺跡会議）による現地調査が行われる予定となっており、今年はまだに勝負の年となります。

一方で、今年度は、「青森県基本計画」選ばれる青森への挑戦」の2年目を迎えます。本県の人口減少は、依然として厳しい状況が続いていますが、基本計画に掲げる5つの戦略プロジェクト、特に、若者・女性の県内定着とUIJターンなどによる県外からの還流、結婚・出産・子育てしやすい環境づくりに重点的に取り組み、人口減少の克服をめざします。

若者・女性の県内定着・還流を進めるためには、周りの大人の方々の協力も必要になります。青森県には、多くの課題がありますが、一方で、様々な魅力もあります。ぜひ、若い人たちに「青森で生きる」という選択肢がある、ということ伝えていただきたいと思えます。

県民の皆さんの力を合わせ、一人でも多くの若者・女性の県内定着・還流を実現していきましょう。

